

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社 ホロン
 コード番号 7748 URL <http://www.holon-ltd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新田 純
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 菅野 明郎
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 04-2945-2951

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	995	43.2	237	—	242	—	222	—
25年3月期第3四半期	695	67.2	△104	—	△104	—	△60	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	66.49	—
25年3月期第3四半期	△18.12	—

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,485	633	42.7
25年3月期	1,044	411	39.4

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 633百万円 25年3月期 411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050	△13.3	160	166.7	164	164.5	210	103.9	62.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成26年2月10日)公表の「業績予想の修正及び特別利益の計上見込みに関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	3,340,500 株	25年3月期	3,340,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	— 株	25年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	3,340,500 株	25年3月期3Q	3,340,500 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策の効果により円安・株高基調が継続し、企業収益は改善が進んできております。しかしながら、景気回復傾向にある一方で、円安と原油高に伴う原材料価格の上昇や電気及びガス料金の値上げ等に加え、消費税引き上げの影響によっては今後の景気動向の変化が懸念されております。

半導体業界におきましては、引き続き、スマートフォン（スマホ）やタブレット（多機能携帯端末）など携帯・通信分野で使用する半導体の需要は堅調に推移しており、半導体各社の設備投資拡大が期待される状況が続いております。

このような状況のもと、当社は半導体産業及び関連事業分野における最先端技術を支える検査計測装置を中心に事業展開しております。当社主力製品のマスクCD-SEMの最新鋭機「Z7」につきましては、顧客より高い評価をいただいております。当第3四半期累計期間におきましても、同機の売上を計上いたしました。今後、20ナノメートル以下の次世代機フォトマスクCD-SEMへの開発が望まれており、さらなる開発を進めております。

また、NEDO（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）のイノベーション実用化ベンチャー支援事業に係る助成事業に採択された「大気開放型SEMを組み込んだ大型ロール検査装置の開発」の影響は大きく、大型ロール検査以外でも製品化が要望されており、新しい市場分野の開拓に向けた営業活動を進めております。

上記の結果、当第3四半期累計期間の売上高は995百万円（前年同四半期比43.2%増）となりました。損益につきましては、営業利益237百万円（前年同四半期は104百万円の営業損失）、経常利益242百万円（前年同四半期は104百万円の経常損失）及び四半期純利益222百万円（前年同四半期は60百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて37.6%増加し、1,224百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が91百万円減少した一方、現金及び預金が406百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて68.6%増加し、260百万円となりました。これは、有形固定資産が75百万円、無形固定資産が25百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて42.2%増加し、1,485百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて49.6%増加し、725百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が99百万円、短期借入金が140百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて14.9%減少し、126百万円となりました。これは、長期借入金が20百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて34.5%増加し、851百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて54.0%増加し、633百万円となりました。これは、利益剰余金が222百万円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成25年5月14日付「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年2月10日）公表の「業績予想の修正及び特別利益の計上見込みに関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
記載事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	264,523	670,674
受取手形及び売掛金	444,632	353,198
仕掛品	156,468	174,404
原材料	18,696	22,443
その他	5,862	4,061
流動資産合計	890,184	1,224,782
固定資産		
有形固定資産	108,673	184,312
無形固定資産	15,937	41,190
投資その他の資産	29,834	34,913
固定資産合計	154,444	260,416
資産合計	1,044,629	1,485,199
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	227,830	326,893
短期借入金	70,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	31,430	30,600
未払法人税等	6,981	19,075
賞与引当金	6,566	—
製品保証引当金	40,000	45,000
その他	102,392	94,122
流動負債合計	485,201	725,691
固定負債		
長期借入金	67,870	47,470
退職給付引当金	80,176	75,768
その他	—	2,789
固定負債合計	148,046	126,028
負債合計	633,247	851,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	692,361	692,361
資本剰余金	635,681	635,681
利益剰余金	△916,662	△694,563
株主資本合計	411,381	633,480
純資産合計	411,381	633,480
負債純資産合計	1,044,629	1,485,199

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	695,427	995,845
売上原価	526,964	456,449
売上総利益	168,463	539,395
販売費及び一般管理費		
役員報酬	26,674	25,641
給料及び手当	37,372	46,996
研究開発費	28,542	64,783
修繕維持費	16,093	2,620
製品保証引当金繰入額	10,755	26,568
その他	153,879	135,159
販売費及び一般管理費合計	273,317	301,770
営業利益又は営業損失(△)	△104,854	237,624
営業外収益		
受取利息	37	37
為替差益	4,100	9,142
その他	94	121
営業外収益合計	4,233	9,302
営業外費用		
支払利息	4,068	4,666
その他	201	76
営業外費用合計	4,269	4,743
経常利益又は経常損失(△)	△104,891	242,183
特別利益		
補助金収入	46,075	—
特別利益合計	46,075	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△58,815	242,183
法人税、住民税及び事業税	1,717	20,085
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,532	222,098

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。